

■業績一覧表〔修士課程・専門職学位課程〕 《記入例》

(様式1-2表)

行数を増やして3ページ以上になった場合は、以下のとおり枝番を付けること。↓
 1ページ目:
 (様式1-2-1)
 2ページ目:
 (様式1-2-2)
 3ページ目:
 (様式1-2-3)
 4ページ以降も同様に付

※必要に応じて行を挿入(削除)してください。行の挿入により、表の形式及び記入項目に変更がなければ、頁数が3頁以上になっても構いません。

※各添付資料の右上に資料番号を記載し、本表の該当する資料番号欄へも記載してください。なお、資料番号は、各添付資料と本表との関係が分かるものであれば構いません。

奨学生番号	6	〇	〇	0	6	〇	〇	〇	〇	〇	〇	学籍番号	〇	〇	〇	〇	〇	〇
氏名	〇	〇	〇	〇	研究科名・専攻名	〇	〇	研究科	〇	〇	専攻							
1. 学位論文その他研究論文												資料番号						
【修士論文の場合】													「資料番号」欄には、各業績に該当する資料の番号を記入すること。					
修士論文「 (論文名) 」																		
【学会発表の場合】																		
①本人氏名、共同発表者名、②「 (題目) 」 ③「 (会議名) 」、④主催者名、⑤発表日、⑥●●ポスター賞受賞																		
【学術雑誌への掲載等の研究論文】																		
①本人氏名、共著者名、②「 (論文名) 」 ③「 (学術雑誌名) 」、④発行日、⑤掲載決定(予定)																		
2. 大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果												資料番号						
修了作品「 (作品名) 」													本学選考基準第5条(2)の業績に該当申請要領5ページを参照すること。					
作品は〇〇財団の「〇〇賞」を受賞(専攻で1名選ばれる優秀作品として受賞)																		
3. 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果												資料番号						
本学で該当する業績がないため記入不可。ただし、欄の削除も不可。このまま残しておく																		
4. (専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)												資料番号						
①本人氏名、共著者名、②「 (著作物名) 」													本学選考基準第5条(5)の業績に該当申請要領5ページを参照すること。					
③発行日、④出版社等 ⑤(該当する場合)受賞履歴、受けた評価等																		
5. 発明												資料番号						
※特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中の区分を記載し、発明(考案)者名、出願番号、出願日、特許番号、実用新案番号、登録日等を記載すること。													本学選考基準第5条(7)の業績に該当申請要領5ページを参照すること。					

■業績一覧表〔修士課程・専門職学位課程〕 《記入例》

(様式1-2裏)

奨学生番号	6 ○ ○ 0 6 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	学籍番号	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
氏名	○ ○ ○ ○	研究科名・専攻名	○ ○ 研究科 ○ ○ 専攻
6. 授業科目の成績			資料番号
①授業名：		②履修年度：	
③評価の内容(具体的に)：			
7. 研究又は教育に係る補助業務の実績			資料番号
①ティーチングアシスタント業務(業務期間：2017年○月～2018年○月)			
②業務内容：			
③(該当があれば記入)学内での功績等の特記事項：			
8. (専攻分野に関連した)音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績			資料番号
※発表会・コンクール等の名称、開催日、開催場所、順位(●●人中●位)などを記載すること。			
※発表会・コンクール等がどのような内定であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載すること。			
1. ①「○○○○コンクール」(○○○○主催、2018年○月○日○○市で開催)にて優秀賞受賞			
②当該コンクールは19○○年より開催されている日本を代表する現代アートの国際展である。			
国際的に活躍するアーティストの作品展示のほか、新進アーティストを広く紹介しており、受賞者は現代アートの分野で国際的に認知される。			
2. ①2017年○月○日～○日まで、○○区の○○画廊にて個展を開催			
②展覧会タイトル：「○○○○○○」			
③『月刊○○○』(2017年○月号)掲載の批評家○○○○氏による記事で高い評価を受けた。			
9. (専攻分野に関連した)スポーツの競技会における成績			資料番号
10. (専攻分野に関連した)ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績(公益の増進に寄与した研究業績)			資料番号
①活動名・活動内容：		②活動期間：	
③活動の趣旨/社会的な意義・位置づけ等：			

行数を増やした場合、このタイトル部分は、各ページの一番上に表示されるように位置を調整すること。3ページ以上になる場合は、各ページの一番上にこのタイトルをコピーすること。また、表面の注意書きを参照して枝番をふること。例↓(様式1-2-2)

「資料番号」欄には、各業績に該当する資料の番号を記入すること。

本学選考基準第5条(3)の業績に該当申請要領4ページを参照すること。

本学選考基準第5条(6)の業績に該当申請要領5ページを参照すること。

本学選考基準第5条(4)の業績に該当申請要領4ページを参照すること。

本学で該当する業績がないため記入不可。ただし、欄の削除も不可。このまま残してお

本学選考基準第5条(8)の業績に該当申請要領5ページを参照すること。